



R5 細谷小学校 学校経営計画

学校だより特別号 令和5年5月1日 下野市立細谷小学校長 坂本 美保

4月27日の学校運営協議会で、学校経営方針を承認していただきました。令和5年度、細谷小学校では以下の内容を目指して学校経営をして参ります。全職員の心を合わせて取り組んで参りますので、ご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1 学校教育目標

豊かな創造力と強い実践意欲をもち、自己実現する子の育成



さまざまな経験から得た思いや考えをめぐらせて創り出す力と

『自分でやってみよう!』という強い気持ちをもって

自分の夢・目標に向かって最後までやりとげられる子どもを育てます

硬い表現ですが、簡単に言い換えますと、「自分からどんどん考えて、『よし、やるぞ!』と強い気持ちをもって、自分でやりとげることのできる子を育てましょう!」ということになります。

2 目指す学校像

『子どもたちに笑顔があふれ 自信と安心を育む学校』

- (1) 地域社会とともにある、明るく元気な魅力ある学校
- (2) 伝統を大切に、発展を続ける活力ある学校
- (3) 子ども達が楽しく、たくましく、生き生きと学べる学校
- (4) 教職員が互いに高め合い、学び続ける学校
- (5) 安全で、美しい教育環境が整備された学校



3 目指す児童像

「知」「徳」「体」の調和のとれた力を備えた子ども

(1) 自ら学ぶ子

・学び方を身につけ、主体的に考え、表現し、課題解決できる子ども

(2) 心豊かな子

・時と場に応じた挨拶ができ、朗らかで礼儀正しく、自他を思いやり、互いに励まし合い、助け合える子ども

(3) 健康で たくましい子

・進んで運動し、健康に気を付けながら、たくましく生活できる子ども

・友達のため、学校のため、地域のために行動し、最後までやり通す子ども



本校ならではの特色を生かして

・学校や郷土に誇りと愛着をもち、自ら地域社会に関わる子ども

4 目指す教職員像

教職という仕事に誇りと情熱をもって、主体的に職務を遂行する

- (1) 子ども一人一人の思いに寄り添える教職員
- (2) 温かさや厳しさをもって、子どもを導ける教職員
- (3) 保護者や地域社会から信頼される教職員
- (4) 互いに高め合い、学び続ける教職員



スローガン 「子どもから学び 自ら指導力を磨き続ける 教職員！」

5 学校経営方針

- (1) 学校と家庭、地域社会がともに連携し、小規模校のよさを生かした「特色ある学校づくり」に努める。
- (2) 児童の発達の段階を踏まえ、特性を考慮した効果的な教育活動を工夫して展開するとともに、計画・実践・評価・改善を適切に行い、伝統を大切にしながら発展し続ける魅力ある学校づくりに努める。
- (3) 適切な教育課程の編成と運営に努め、学ぶ力と豊かな心、健やかな心身を育む学校づくりの推進に努め、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動の実現を目指す。
- (4) 児童にとって、楽しく居がいのある学級・学校となるよう、熱意と愛情をもって、児童のよさを引き出し、活気ある学級学年経営に取り組む。
- (5) 教職員が教育公務員としての自覚と使命感をもって職務を遂行し、自己研鑽を積みながら教育愛を持って指導にあたることにより、家庭や地域社会から信頼される学校づくりに努める。
- (6) 学校と家庭、地域社会が連携し、安心・安全でかつ学校と郷土に愛情と誇りをもてる、地域に根ざした学校づくりに努める。
- (7) 社会の動きや今日的課題に目を向けながら、児童の将来を見据えた教育活動を行い、児童が社会や世界と向き合い関わり合い、自らの人生を切り開いていく資質・能力の育成を目指す。

6 努力点・具体策・評価規準（略）

これらの方針に基づいて実践する教育活動について、児童、保護者の皆様、教職員による学校評価を実施します。よろしくお願いいたします。

令和5年度学校経営計画は、「教育基本法」や「学習指導要領（国が教育の基準として定めたもの）」、「栃木県教育振興基本計画2025」、「下都賀地区学校教育の重点」、「下野市学校教育計画」を遵守しながら、本校の子どもたちの実態を踏まえ、家庭や地域の願いをもとに、子どもたちの心身ともに健やかな成長を目指して作成いたしました。

今年度1年間の教育活動は、これらの目標を目指して様々な取組において具現化していきます。実際に、それらの取組がどうだったかは、12月の学校評価で児童・保護者、学校運営協議会の皆様にも評価していただきます。その際は、どうぞご協力ください。なお、ご意見やお気付きのこと等は、その都度、学校までご連絡いただけますと、幸いです。よろしくお願いいたします。

